

校長	教頭	事務室長	教務主任	学年主任	担任

# 茨城県立古河第一高等学校

## 「ラーケーション（体験活動推進日）」申請書

### ① 「ラーケーション」とは

これからの社会では、自己の在り方や生き方を考えながら、課題を発見し解決していくことのできる力が求められます。そのような力を身に付けるためには、地域に出かけたり、多くの人と出会ったりする体験的・探究的な活動を通して学んでいくことが有効です。また、自己の在り方や生き方を考えるためには、家の人とゆっくりと話をする時間も大切です。思いや悩み、不安について家族と一緒に考えることで、これまでの生活を振り返り、今後を見つめるよい機会になります。

児童生徒が家の人などと一緒に、そのような時間を取ることができるよう、茨城県が設定したのが年間最大5日間の「ラーケーション」です。

### ② 取得する前に、以下の項目について確認してください。

保護者の方は以下の項目について確認できたら□に✓（チェック）を入れてください。

また（ ）内に「1～5」を記入してください。

- 上記の「ラーケーション」の意義について理解しました。
- 今回取得する日が学校の示す「ラーケーションを取得できない日（期間）」でないことを確認しました。
- この申請用紙を1週間前までに学校に提出します。
- 「ラーケーションの日」を取ることで受けられない授業の内容は、自習等により補う必要があります。なお、病気等による欠席の際と同様に、学校から指示が出る場合があります。
- 「ラーケーションの日」を取得するのは、今回で（ 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ）日目です。  
※「ラーケーションの日」を取得できるのは年に5日までです。

上記の①及び②を確認し、下記に示す日（期間）に「ラーケーション」を取得します。

申請日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日（\_\_\_\_\_）

1 取得日（期間）令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日（\_\_\_\_\_）

～令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日（\_\_\_\_\_）（\_\_\_\_\_日間）

2 場 所 \_\_\_\_\_

3 同行者氏名 \_\_\_\_\_

生徒との関係 \_\_\_\_\_

4 体験活動内容及び計画

※「何を体験するのか」を事前によく考えて計画を立てること。また生徒は、体験したことについて、保護者や友人と話し合い、話し合った内容を「スコラ手帳 My バトンノート自由記入欄」に記録し、活動の振り返りを行うこと。

5 保険加入 有 ・ 無（○で囲む）

※体験活動推進日は、日本スポーツ振興センターの災害救済給付制度の対象外となります。

\_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番 生徒氏名（自署） \_\_\_\_\_

保護者氏名（自署） \_\_\_\_\_